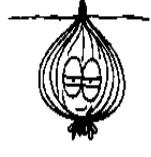




岡田生花店
ベルポート汐入店
 営業時間AM10~PM7時
 水曜定休
 TEL・FAX 3802-8716

東京にも雪がちらつき1年でもっとも寒い時期になりました。土の中には暖かい春に花を咲かせるために球根が芽を大きく成長させています。寒い中にも少しづつ春が近づいています。今月は春の球根の花をご紹介します。



◇チューリップ

春の花でもっとも人気のある花です。

年末から4月にかけて出回ります。チューリップの種類は約2000種類くらいあります。チューリップの咲き方には一重咲き、八重咲き、ユリ咲き、フジン系、パイロット系などの種類があります。色も本当に多くの色があります。チューリップは温度差が激しいとあつという間に開いてしまいます。ですから、なるべく涼しいところにおいて花器の水も少なめにしたほうが長持ちします。花びらが開いても涼しいところに置けば花びらは閉じます。そして段々

と茎が伸びてしまうのですが、その場合は短く切って活けなおせば大丈夫です。

◇フリージア

香りがよく日持ちも良いのがフリージアです。白、黄、赤、紫、ピンクがあります。フリージアは茎から直角に近く横にまっすぐ伸びているものが良いものと言われています。花が1〜2輪咲いていて茎がしっかりとしているものを選んでください。良いものならば脇芽も咲いてきます。

◇ランキユラス

ランキユラスはキンポウゲ科の球根植物でヨーロッパの東南部・中近東が原産の花です。よくバラと間違われるランキユラスは花びらの数が100枚以上あると言われています。ほとんどのランキユラスには脇芽があり小さなつぼみが付いています。少し膨らんだつぼみなら次第に咲きだし長く楽しむことができます。

◇スイートピー

皆さんが花屋さんで目にするスイートピーは大体春咲きタイプのスイートピーです。ふわふわとしているので大きく見えます。花びらが薄いので透明感のある花色が楽しめます。

もう一つのタイプ、宿根スイートピーは初夏に咲きます。花屋さんの店先には4月頃から出回ります。春先のスイートピーと大きく違うのはつぼみがあるということです。このつぼみがあるスイートピーがマメ科であることを思い出させてくれます。花びらは肉厚でまるい形です。色も白・ピンク・濃いピンクの3色です。春咲きスイートピーと違ってしっかりとした感じの花です。値段は春咲きスイートピーに比べると高めです。2月の定休日は6、13、20、27日です。



お誕生日、ご結婚、成人式、父の日、母の日、敬老の日などのお祝い、記念品にどうぞ。

東京新聞では「思い出新聞」を発売しています。

これは皆様が要望する過去の日付の東京新聞を、A3サイズに縮小コピーし、専用ファイルに綴じてお届けするものです。

紙面は1面と社会面、または2面の2ページです。姉妹紙・東京中日スポーツとの組み合わせも可能です。A3判(新聞1ページの半分の大きさ) 定価 1面社会面(またはTV

面)のセット・カバー付52円(税込)

追加1ページごとに105円(税込) 追加

お申し込み後、約1週間でお届けします。

※希望日が休刊日等で朝刊がない場合は夕刊を、朝夕刊ともにない日は翌日の新聞を送ります。

◆東京新聞(1面・社会面・テレビ・ラジオ面 他) 昭和17年10月1日〜昭和19年5月9日 朝刊・夕刊

昭和19年5月10日〜昭和31年3月22日 夕刊のみ

昭和31年3月23日〜現在朝刊・夕刊

◆東京中日スポーツ(1面のみ) 昭和31年2月23日〜東京中日新聞として発行

昭和45年3月1日〜東京中日スポーツと改称

◆今日新聞(1面・社会面) 明治17年9月25日〜明治21年12月31日

◆都新聞(1面・社会面) ※今日新聞より改題

明治22年1月1日〜昭和17年9月30日

◆国民新聞(1面・社会面) 明治23年2月〜昭和17年9月30日

※昭和17年10月1日都新聞と国民新聞が合併し、東京新聞と改題して現在に至る。